

高校福祉 専門問題例

例 1 人間の尊厳に関する(1)～(6)の問いに答えなさい。

- (1) 日本国憲法は、わが国の人権の基本条項を掲げている。そのなかから、人間の尊厳にかかわる基本的な条項として、憲法第13条の(a)の尊重と第25条の(b)権がある。(a)・(b)にあてはまる語句を答えなさい。
- (2) 1948年、国際連合総会で採択された、すべての人の権利をうたった宣言を何というか。答えなさい。
- (3) 近年、障害のある人のリハビリテーションは全人間的復権という理念のもとに、新たに生活の概念の向上を掲げるようになった。この概念とは何か。英字3文字で答えなさい。
- (4) 介護職の生活支援における自立の概念について、説明しなさい。
- (5) 「社会福祉士及び介護福祉士法」第45条において、「社会福祉士または介護福祉士が、社会的に信頼されるに値する人格的態度をもって福祉サービス利用者を支援しなければならない」ことを示している。これは、何行為の禁止と言いますか。答えなさい。
- (6) 次の文は、「日本介護福祉士会倫理綱領」の一部である。(a)～(c)にあてはまる語句を答えなさい。
介護福祉士はすべての人々の(a)を擁護し、一人ひとりの住民が心豊かな暮らしと老後が送れるよう(b)本位の立場から(c)を最大限尊重し、自立に向けた介護福祉サービスを提供していきます。

(H26)

例 2 コミュニケーションに関する(1)～(5)の問いに答えなさい。

- (1) メッセージを相手に伝えるチャンネルには、言語的チャンネルと非言語的チャンネルがあるが、言語的チャンネルから伝わるメッセージは、何割くらいですか。ア～エから選び記号で答えなさい。

ア	2～3割	イ	5～6割	ウ	7～8割	エ	9～10割
---	------	---	------	---	------	---	-------

- (2) コミュニケーションの妨害要素として、偏見・誤解、地域や周囲の風評・うわさ、支援的でない文化や風土のことを何というか。ア～エから選び記号で答えなさい。

ア	心理的雑音	イ	地域的雑音	ウ	社会的雑音	エ	閉鎖的風土
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

- (3) 認知症高齢者の方とのコミュニケーションにおいて、自尊心や羞恥心などの感情は、認知症の方にもそのタイプを選ばず、保持されている。認知症の方が、問題といわれる行動をした時に、どのようにかかわることが大切ですか。説明しなさい。
- (4) 注意欠陥多動性障害の人とのかかわりは、できたことへの評価、自尊感情の低下防止、視覚的情報の活用のほか、()性の尊重が求められる。()に入る語句を答えなさい。
- (5) 介護職の生活支援における施設や病院などの現場では、「ハウ・レン・ソウ」と呼ばれる技術が大切である。この技術とは何か。また、その目的を説明しなさい。

(H26)

例3 介護技術に必要なところとからだのしくみについて、(1)～(7)の問いに答えなさい。

- (1) 脳神経とは、脊椎動物の神経系に属する器官で、脳から直接出ている末梢神経の総称であるが、主なものだけで左右何対あるか、ア～オから選び記号で答えなさい。

ア 4 イ 8 ウ 12 エ 20 オ 24

- (2) 日常生活で支障の少ない関節角度をとった肢位のことを何というか、答えなさい。
(3) 胃瘻（いろう）について、簡潔に説明しなさい。
(4) 次の(a)・(b)の適応機制について、簡潔に説明しなさい。
(a)反動形成 (b)逃避
(5) 認知症の人によく見られる次の(a)・(b)の症状を簡潔に説明しなさい。
(a)失行 (b)失認
(6) 高齢者などが、環境の変化によって受けやすいダメージは何というか、答えなさい。
(7) レビー小体型認知症の症状として、アルツハイマー型認知症や血管性認知症と比べ、際だった特徴となる症状は何か、答えなさい。

(H28)

例4 高齢者や障がい者のところとからだのしくみや福祉制度に関する記述のうち、下線部が正しいものには○を書き、間違っているものは、正しく書き直しなさい。

- (1) 高次脳機能障がいの半側空間失明は、目の前の空間の半分に注意が向かない障がいである。
(2) 第3次障害者基本計画の「基本理念」は、「障害者基本法第1条に規定されるように、障害者施策は、全ての国民が、障害の有無にかかわらず、等しく基本的人権を享有するかけがえのない個人として尊重されるという理念にのっとり、全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら自立する社会の実現を目指して講じられる必要がある。(後略)」と述べられている。
(3) インテグレーションケアとは、在宅介護の要介護状態の利用者が、福祉サービスを利用している間、介護をしている家族などが一時的に介護から解放され、休息をとれるようにする支援のことである。
(4) 伝音性難聴は内耳か又は聴覚神経に障がいがある難聴で、医学的な治療が困難である。
(5) 老化にうまく適応した幸せな老年期の生き方を「サクセスフル・エイジング」という。
(6) エピソード記憶は思考を介さずに獲得され再現される、物事の手順についての記憶のことである。ピアノの弾き方、自転車の乗り方などがその例である。
(7) 認知症の人に対する地域密着型サービスには、認知症対応型通所介護、認知症対応型施設介護などがある。
(8) 厚生労働省認知症施策検討プロジェクトチームが、平成25年に策定した「認知症施策推進5か年計画(バーバルプラン)」では、認知症の高齢者を早期に発見することで少しでも早く適切な医療や介護のケアを開始し、施設介護から在宅介護へ移行することを施策としている。

(H28)

例5 我が国の福祉サービスの法制度に関する次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

- (1) 次の文は、ある法律の条文第4条「地域福祉の推進」を示したものである。次の(a)～(d)にあてはまる語句を答えなさい。

「地域住民、社会福祉を目的とする事業を営む者及び社会福祉に関する活動を行う者は、相互に協力し、(a)を必要とする地域住民が(b)を構成する一員として日常生活を営み、社会、経済、(c)その他あらゆる分野の活動に(d)する機会が与えられるように、地域福祉の推進に努めなければならない。」

- (2) (1)の条文のある法律名は何か，答えなさい。
- (3) 2012年に障害者自立支援法の改正により制定された法律で，2013年4月から施行されている法律名の通称は何か，答えなさい。
- (4) 社会保険は5つの分野に分けられる。医療保険，労働者災害補償保険，雇用保険以外の2つを答えなさい。
- (5) 都道府県・指定都市社会福祉協議会が実施主体となり，認知症高齢者，知的障がい者，精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう，利用者との契約に基づき，福祉サービスの利用援助等を行う事業名は何か，答えなさい。

例6 高等学校学習指導要領「福祉」について，(1)～(6)の問いに答えなさい。

- (1) 次の文は，「第8 ところとからだの理解」「1 目標」である。(a)～(c)にあてはまる語句を答えなさい。

(a)を支援するために必要なところとからだの(b)的な知識を習得させ，(c)に適切に活用できる能力を育てる。

- (2) 「第8 ところとからだの理解」「3 内容の取扱い (1)ア」においては，内容の(2)(生活支援に必要なところとからだのしくみの理解)について，どのような事項に配慮することとしているか，答えなさい。
- (3) 次は，「第3 コミュニケーション技術」「2 内容」の各項目である。(a)・(b)にあてはまる語句を答えなさい。

- (1)介護におけるコミュニケーション
- (2)サービス利用者や(a)とのコミュニケーション
- (3)介護における(b)のコミュニケーション

- (4) 次の文は，「第6 介護総合演習」「3 内容の取扱い (2)ア」である。(a)～(d)にあてはまる語句を答えなさい。

内容の(1)(介護演習)については，介護実習の(a)，危機管理や(b)保護，実習施設の概要や主な業務内容などを扱うこと。また，基本的な介護技術や(c)の展開を確認するとともに，介護実習の計画，実習報告の作成などを通して，介護実習の課題や(d)を明確にすることができるようになること。

- (5) 次の文は，「第3款 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。(a)～(c)にあてはまる語句を答えなさい。

- 1 指導計画の作成に当たっては，次の事項に配慮するものとする。
- (1)福祉に関する各学科においては，「(a)」及び「(b)」を原則としてすべての生徒に履修させること。
- (2)福祉に関する各学科においては，原則として福祉に関する科目に配当する総授業時数の10分の5以上を(c)に配当すること。

高校福祉 正答例

問題番号			正 答
例 1	(1)	(a)	個人
		(b)	生存
	(2)		世界人権宣言
	(3)		Q O L
	(4)		(正答例) 自己の意思による生活の営み。身辺的自立や経済的自立だけでなく、精神的自立や、自己の可能性を求めて、他者からの支援を有効活用した自立も含む。
	(5)		信用失墜行為
	(6)	(a)	基本的人権
		(b)	利用者
		(c)	自己決定
例 2	(1)		ア
	(2)		ウ
	(3)		(正答例) 怒鳴りつけたり，叱ったりせず，自尊心や羞恥心に配慮して，人としての敬意を払った言動が求められる。
	(4)		個別
	(5)		(正答例) 報告・連絡・相談のことで，上司・部下・関連部署に対して迅速に行い，チームケアにおける情報共有を円滑化させる技術のこと。
例 3	(1)		ウ
	(2)		良肢位
	(3)		(正答例) 腹壁を切開して胃内に管を通し，食物や水分や医薬品を流入させ投与するための処置。
	(4)	(a)	(正答例) 内心抱いている感情や欲求とは正反対の態度や発言をする。
		(b)	(正答例) 苦痛や不安などから逃れるために，他の現実または空想へと逃げる。
	(5)	(a)	(正答例) 運動障がいではなく手や足が動くのにまとまった動作や行為が出来ないこと。
		(b)	(正答例) 感覚器に異常がないのに，目や耳などの五感を通じて，まわりの状況を把握する機能が低下すること。
	(6)		リロケーションダメージ
	(7)		幻視

例 4	(1)	半側空間無視
	(2)	共生する社会
	(3)	レスパイトケア
	(4)	感音性
	(5)	○
	(6)	手続き記憶
	(7)	共同生活介護
	(8)	オレンジプラン
例 5	(1)	(a) 福祉サービス
		(b) 地域社会
		(c) 文化
		(d) 参加
	(2)	社会福祉法
	(3)	障害者総合支援法
	(4)	年金保険
		介護保険
	(5)	日常生活自立支援事業
例 6	(1)	(a) 自立生活
		(b) 基礎
		(c) 介護実践
	(2)	(正答例) 「生活支援技術」との関連を図り，各器官の機能と基本的な生活行動との関係について，その概要を理解させること。
	(3)	(a) 家族
		(b) チーム
	(4)	(a) 目的
		(b) 個人情報
		(c) 介護過程
		(d) 成果
	(5)	(a) 社会福祉基礎
		(b) 介護総合演習
		(c) 実験・実習